福祉用具レンタル（販売）サービスの質向上のため、福祉用具専門相談員の資質向上を求める動きが活発化している。現行の「サービス計画書作成」義務化を皮切りに、今後も、福祉用具専門相談員養成研修のカリキュラム見直しや、資格取得後も積極的に研修等に参加できる体制づくりなどが検討されている。福祉用具専門相談員が約1600人加盟する職能団体「全国福祉用具専門相談員協会（以下「ふくせん」）」（岩元文雄理事長）でも、全国各地の関連研修について、内容によりポイントを付与し、ウェブサイトで修了内容等を公表することで専門相談員の技量を〝見える化〟する「研修ポイント制度」を始めた。そうした中、福祉用具卸大手のウェルファン（大阪府寝屋川市、清水義生社長）が福祉用具専門相談員を対象に、全国各地で開催している研修会の無料セミナーも同制度での認証研修となった。

# 福祉用具専門相談員の研修機会の提供

## 業界発展と福祉用具専門相談員支援のため

### 研修会として福祉用具展示会とセミナーの併催

福祉用具事業者にとって新製品情報の収集や、制度情報の習得は欠かせない。前回の制度見直しで、福祉用具事業者に「サービス計画書」作成が義務化されたことから、自ら情報収集や技能習得に取り組む機運も高まっている。

福祉用具卸大手のウェルファンは、顧客である福祉用具専門相談員のニーズに応えるため、こうした流れに先駆けて2001年より、全国各地（2013年度は17カ所で開催）で、「研修会」として展示会とセミナーを同日開催してきた。清水義生社長は「弊社は貸与事業者の経営者の従業員教育のニーズを受けて、01年に研修会を企画し、回を積み重ね、年々参加者や出展企業が増えてきた。多忙な専門相談員に、商品に触れ、メーカー担当者と意見交換しつつ、制度情報や介護技術なども一緒に習得していただく場の提供も、当社に期待される役割。参加者にも、出展企業にもメリットを享受いただける仕組みが構築されつつある」と、研修会の定着に手ごたえを感じている。

毎回、盛況な展示会場の様子（熊本）

### 地方都市でも定期開催

東京・大阪・名古屋などの大都市開催はもちろんのこと、北海道から九州まで、きめ細やかに開催する同研修会は、HCR国際福祉機器展やバリアフリー展などの総合福祉機器展示会への参加が難しい地方の事業者にとって〝待ち遠しい〟イベントとなっている。規模も大きすぎず、来場者も専門相談員であるため、じっくり質問したり、体験したりできることは、大きな展示会にはない魅力。メーカー担当者に直接意見を述べたり、質問をしたりできる機会は、専門相談員だけでなく、メーカーにとっても貴重な場の提供となっている。

### 全国どこでも研修機会を

そうした中、10月に開催されたセミナー（大阪会場、熊本会場）が、ふくせんの「研修ポイント制度」の認証研修となった。今後についても順次申請し認証される予定。

専門相談員にとっては、同社のセミナーに参加することで知識・技能が習得でき、ウェブサイトを通じて、ケアマネジャーや利用者に広くPRできるようになる。自身のキャリア形成の過程が記録として残り、本人にとってもキャリアアップの動機づけとなることが期待される。

「これまで、当社と取引がある事業所の専門相談員が中心だったが、研修ポイント制に認証されたことで、ふくせん会員の参加も見られるようになった」（清水社長）という。

実際のセミナーはどのようなものか。10月19日開催の熊本会場（熊本市流通情報会館）では、藤元総合病院・理学療法士湯地忠彦氏による「片マヒ患者のリハビリについて」（ふくせんポイント1・5ポイント）、本紙記者による「福祉用具サービスの改正方針と今後」（同0・8ポイント）の2講演が行われた。

湯地氏のセミナーでは「片マヒ患者と聞くと、片側は健常と理解している人が多いが、程度の差はあれ、一方も何らかの機能低下などがみられることがほとんど」と切り出し、主な症状や、足の運びの特徴、認知機能についてなどを解説。専門的見地から、在宅へのリハビリへの移行を助ける福祉用具や住宅改修の活用について講演した。

講演後の質問でも、会場参加者から「リハビリの必要な利用者への福祉用具選定は、疾病の知識がないと難しく、気を遣う。配慮点を教示願いたい」など、多くの質問が寄せられた。

### 伝達研修から直接参加へ

参加者で、ふくせん監事の海田尚広氏（アイフルケア社長、長崎県佐世保市）は「専門相談員の研修は東京や大阪など大都市周辺での開催が多く、代表者が参加し、その内容を事業所内で伝達研修をすることが多かった。ウェルファンのように全国各地で開催されるセミナーであれば、多くのスタッフが直接研修に参加しやすくなり、知識習得もしやすい」と評価する。実践においても、サービス担当者会議に参加した時に発言する機会も増え、ケアマネジャーからの信頼を得やすくなる。

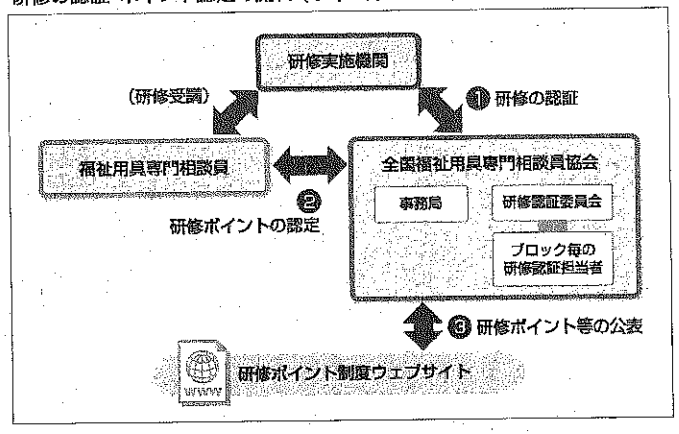
福田氏の事業所でも、当日は社員5人が研修に参加した。また、同セミナーは土曜日開催が多く、多忙な専門相談員でも参加しやすいように配慮されている。

今後の開催予定＝2013年11月8日島根、11月9日岡山、11月16日石川ほか。無料、事前申込制。

問合せはウェルファン（☎050・2018・0956）

# ウェルファン研修会＝ふくせん「研修ポイント制」認証研修に

研修の認証・ポイント認定の流れ（ふくせんHPより）



セミナーでは専門相談員が聞き入る